

すずらん



表紙絵 社会就労センター
グリーンハウス 井上暁久
頁 絵 ワークショップフレンド 一木梨沙

vol. 6

もくじ

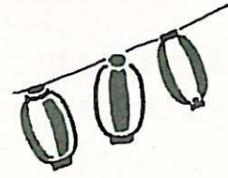
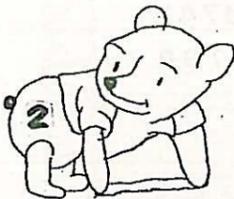
質の向上	P. 2	発行日 2000年3月25日
フェスタすずらん '99開催!!	P. 3	発行元
新事業紹介ほか…	P. 4～P. 5	社会福祉法人すずらんの会
みんなの声	P. 6～P. 7	理事長 大長 義 信
ボランティアさんありがとう	P. 8～P. 9	
施設外作業の取り組み	P. 10	神奈川県相模原市麻溝台743
「すずらん」の名称…	P. 10	TEL (042) 777-1790
研修報告	P. 11	
法人決算報告	P. 12	



質の向上

理事長 大長 義信

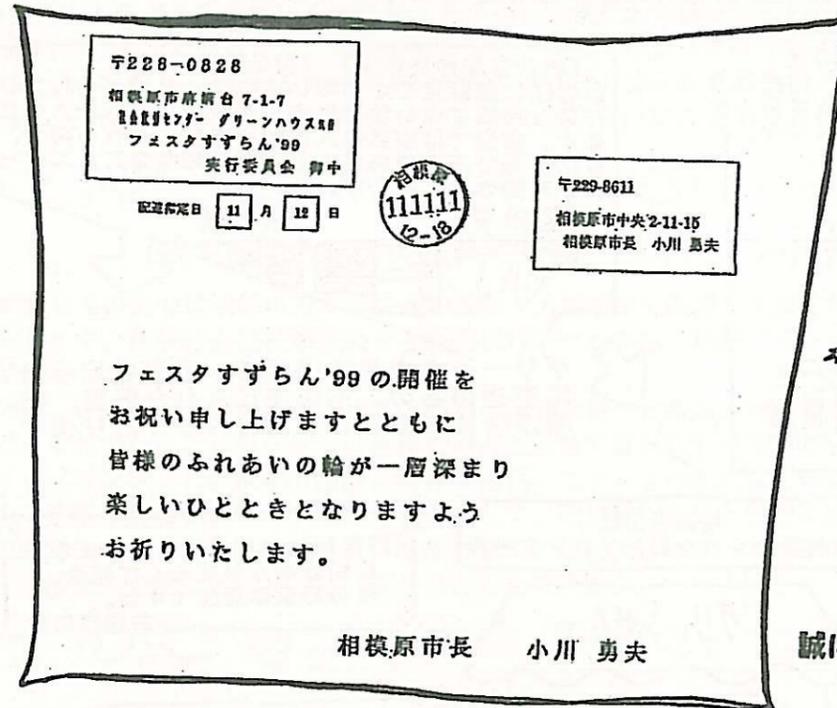
暑さ寒さも彼岸迄と昔から云われますが、今年の暑さは十月迄続きました。おかげで、夏から秋にかけての果物はおいしくなりましたが、やはり異常気象が気になります。景気の動向にも良い影響はないでしょう。様々な社会問題が起き、雇用問題や収入の目減りなど他人ごとではなく、自分の身の回りの問題として考えなくてはならないようになって来ました。福祉の分野も聖域ではあり得ません。国や自治体の財源不足から予算圧縮が避けられず、色々な形でこの影響を受け始めています。一般企業ではヒト・モノ・カネの3つの経営資源をいかに有効活用するかがこれからの競合社会を生き伸びて行く決め手になると云われています。施設運営に際しても、利用者本位の考え方を貫きながら、持っている資源をいかに活用して行くかで、施設間のサービスの質に差が生じてくるようになるでしょう。その資源の中でも特に「ヒト」の要素が大きいのが施設運営ではないでしょうか。「仏作って魂入れず」という諺がありますが、そうならない為には結局、そこを動かしている「人」として、自分の向くべき方向を良く見極め、その実現にむけて着々と努力する姿勢の有無が決め手になるでしょう。福祉の分野もこれからは、良い意味の競合関係の中でサービスの質を高めて行くことが求められてくると思われまます。



フェスタあずらん '99開催！！

昨年11月12日に、法人創設以来初めてのフェスティバルを開催しました。皆様のお力添えのお陰で盛況の中、無事終えることができました。ほんとうにどうもありがとうございました。

当日いただきました 小川市長さんからの電報を紹介させていただきます。



誠に有難う御座いました。

フェスタあずらん '99 協力し頂いたボランティアさん。(敬称略)

I. V. S

斎藤 佐藤 武藤 松本 塚谷 佐野
長尾 榎本 神山 山本

法人サークルボランティアさん

斎藤 吉原 小林 山本

協力していただいた関係機関の方々お世話になりました。(敬称略)

麻溝ボランティア 難波
(株)伊藤園
奥野設計
紅梅園
富士コカコーラボトリング(株)

スリーエム・ヘルスケア(株)
大正琴 尾山 絹子
ダスキン
千葉 盛永
日比野 福次郎
丸井電設工事(株)



新事業紹介

グリーンハウス

4月にスタートしたグリーンハウスです。今回は、農園芸班の仕事を紹介します。

暑い日も寒い日も、農作業はたゆまず続けられます。「この間蒔いたホウレン草ね収穫してきたよ!」と報告してくれる満面の笑顔に自信がみなぎっています。

1500坪の畑は、安藤さんの指導の元整然と耕作されています。勿論、耕運機や草刈り機が導入され合理的になっていますが草を抜いたり、種蒔きは手作業です。



(総合青果卸売市場) (園芸卸売市場)
お客様に無駄足をさせないように、品揃えもしています。そのため畑にない物は青果市場や花市場へ仕入れに行きます。市場では担当の人が親切にしてくれるので、お返しに荷物を運んであげたりして活発なコミュニケーションが展開されています。



グリーンハウスの温室で、販売も始めました。畑直送のもの、市場で仕入れた野菜、花、植物が皆様のお越しをお待ちしております。

いらっしゃいませ

相武台団地
新相模原ショッピングセンター内

「野菜はここ!と決めています」
場所がわかりずらくて残念。
畑の野菜は新鮮ですね。
お客様の声

お客様の声
低農薬なので安心して
購入できます。消費税が
サービスもうれしいです。

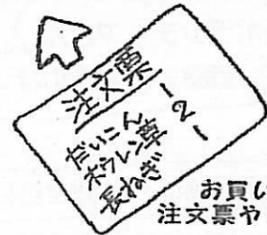


まいどありがとうございます

長ねぎがおいしい!
畑でとれる長ねぎだから
注文しています。できるだけ
畑の物を買いたいので
情報をください。

グリーンサムの店では収穫した野菜を計量し、束ねたり、袋詰めをします。レジの打ち方や接客も上手にできるようになりました。

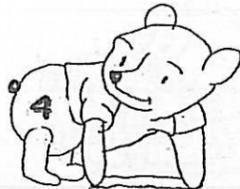
畑でとれるホウレン草の
大ファンです。
とても甘くて やわらかく
安いです。大根も
美味しい
白菜の漬物も
待ち遠しい一品です。



お買い物に出られない時は
注文票やFAXをご利用ください。

とりたてほやほやの
新鮮な野菜を美味しく
食べることができます。
子供たちに感謝しています。

沢山のご意見をありがた
うございます。畑の匂がわかる畑便り
などを計画して
益々喜んでいただけ
ますよう、努力して
いきます。



お店でお客様を待つだけではなく、高齢者のお宅に直売にも行き、少しずつ顧客が増えています。温室でも販売を始めました。知恵と力を合わせて頑張っています。

フレンドでは、神奈川県障害児者在宅支援相談事業が始まりました。ご希望があれば、カウンセラーが随時お受け致します。

こんにちは フレンドリーサービスです

フレンドリーサービスとは県の施策による在宅支援のことです。スタッフ・体制が変わり現在7名のスタッフでこの事業を行っています。具体的には在宅でできるお仕事を発注し、お宅に何って一緒に作業を行います。又、その出来上がりを業者に納品しそこで得た工賃を月に一度おとどけます。昨年の4月から新しく地域に密着するという事で7名のスタッフがまきました。現在、11名の利用者の方々と楽しく活動をしています。

法人では、この在宅支援をとりわけ大切にしていきたいという方針をもっています。障害故に自宅にひきこもり、あるいは外出したくても出来ない方々、孤独な生活をしいられている人々、そういった方々をどう支えていくか、又、その為に地域にある福祉施設の役割と責任をどう果たしていくか痛感しているからです。利用者のコンディションによっては作業の出来ない日もあります。

又、スタッフとの関わりの中で意欲が増し、出来なかった外出が出来るようになった方もいます。スタッフの個性と利用者との関係の中で、幅のある自由な発想の支援ができればと考えています。



地域資源としての法人の役割 - オープンクラスの開設 -

すずらんの会では地域の方々に法人の施設や人材を広く活用して頂く為に様々な地域活動を行っております。地域社会福祉協議会の各種福祉行事への参加、地域ボランティアセンターへの人材の派遣、又、地区内でのお祭りの参加等です。

此度、さらに積極的な活動として、知的な障害を持つお子さんの親の方々の学習の場を提供することになりました。このクラスは参加者の自主運営で行われていますが、すずらんの会ではワークショップフレンドの会議室の開放、情報の提供、スタッフの活用などのお手伝いをしています。学級生の皆様と共にお互いの学びあいの場として、和気あいあいと学習に取り組んでいます。すずらんの会では今後共、地域の方々との交流を深め、地域社会にとって有効な活用をして頂く様、幅広い活動・支援に取り組んでいきたいと考えています。



地域生活支援事業がスタートしました。

現在、公的補助制度のないこの支援を公的制度を待って
いられず、実績を積み上げて築き上げようと試験的にサロン、カルチャースクール、ガイドヘルプを始めました。少人数の人を対象にはじめましたが平成12年度には皆様の声を反映させていきたいと考えています。活動の様子など、「あいあいI&I」でお知らせしていきます。

サロンへようこそ

住み慣れた街の中に「気が向いて出掛けたら、友だちがいて、おしゃべりやゲームが楽しめる。そしてリフレッシュ」こんな「場」がほしい、必要と「サロン」が生まれました。小さな建物がいい、サンダルをつっかけて行ける所がいい、多くの人と出逢いたい、土曜日でも日曜日もオープンしていればなおいい…。のですが、9月より火曜日と木曜日の夜7時~8時すずらんの家の二階をお借りして開いています。いつも10名前後の人がつどっています。



さあ、今晚も開店してみましようか、お茶の支度をして。
サロンのペットのウーちゃんも『ボク、キミのこと大好き』とお待ちしています。
みんなもボランティアさんも遊びにきて下さい。



さあ ^{たの}楽しい休日です。
 一人で外出してみたら
 いろいろ ^{たの}楽しいことがありました。
 もちろん困った事もあったけど
 色々な ^{たの}楽しいことがありました。
 仲間はこんな方法で
 解決したようです。

み

ん

な

の

声

外に出たら いつもと違う
 HAPPYに 出会えるかも.....

それじゃあ どんないことがあったかなあ？

困ったことは？
 駅でキップを買ったがなくてしまい
 イライラした。

その時どうしたの？
 自分のミスでしかたないと思った。
 駅員に乗った駅を話して運賃を支払
 った。改札を出たら傘の間に挟ま
 っているのに気が付いた。

困ったことは？
 イライラしちゃだめ。
 ポケットやかバンの中はさがしてみたの？
 それでも見つからなかったら
 駅員さんに相談してみましよう。

困ったことは？
 洋服を買いに行ってサイズがわからな
 くなり恥ずかしかった。

その時どうしたの？
 お店の人に頼んでサイズを計って
 らった。
 素晴らしい！！

困ったことは？
 買い物の時に、
 お金が足りなくなった。

その時どうしたの？
 家が近くだったので、取りにもど
 てもう一度店へ行った。

困ったことは？
 お家にもどるのも
 大変だから 出かける前には
 サイフの中を確認しておく
 いいかも.....

困ったことは？
 洋服はデザイン等で大きさが
 変わるので買うたびに
 チェックすることも大切ですね。
 店員さんとお話するのが
 苦手な人はメモを持って行く
 良いのでは。

一人だと時間を自由に使って、ゲームをしたり本屋さんへ
 行ったり、CDを見ることが出来る。一人で見て歩くのが
 楽しい。お金は、お母さんに預けた自分のお給料をもら
 って行んだ。

一人で買い物に行けるかどうか不安だったけど
 やってみたらできたのでとってもうれしかった。
 これからも色々なことに挑戦してみたい。

電車が好きだから、地下鉄の一日乗車券を買って
 ずっと乗っている。博物館や動物園に行ったりも
 するよ。

外に出かけるって、心配な事ばかりじゃないんだね。
 一人だって、あんなこと、こんなことができることがいっぱい！！
 さあ、あなたも.....





山本 浩将さん

9月の伊豆方面一泊旅行は、社員15名全員参加の社内旅行に似てました。普段はネジの組み立てなどの作業をしている皆さんも、旅行中はいつも以上に明るくにぎやか。私も3回目の旅行となり、お互いに名前や性格がわかってくると、ボランティアというより友達の旅に混ぜてもらったという感じです。最近はお昼前後に作業所近くの仕事があると、いきなり弁当持参で皆さんと食事をしたり。タートルはそんな雰囲気の楽しい作業所です。

近藤 登さん



初めての経験が地域活動センター「タートル」のプールの付添いで、これがご縁で週2日お手伝いする機になりました。言葉の不自由な子供達が一生懸命に話しかけてきて理解してやる事が出来ず、苦しい思いでした。慣れるとつい世話をやいてしまい「待つのも仕事」と言う指導員の話をおぼろげに思い出して、情に流されず冷静にお世話する難しさを実感しました。3ヶ月経験して思った事は、シルバーボランティアは人の為ではなく自分の為だと思うようになりました。



斎藤 靖治さん

私はボランティアをする事に、始めは少し躊躇っていました。それは、自分がこのようなサークル活動にはまったく知識もなく、利用の方々のように受け答え、サポートして行けば良いのか色々悩んだからです。でも皆さんと交流して行くうちに、私自身が忘れかけていた人に対する優しさや、思いやりと言った事などを、逆に私が利用者の皆さんから色々学び、私の悩んでいた事が、間違っていたと少し反省しております。私の人生においても本当に貴重な勉強をさせて頂き、私は利用者の皆さんに心から感謝しております。これからも皆様のご健康をお祈りしつつ、ボランティア活動の一員として、サークル活動を続けて行きたいと思っております。

余暇活動支援の現状と今後の行方



これまで余暇活動委員会では、利用者の皆さんが中心となって行えるサークル作りを目指し、活動してきました。まだ、十分とは言えませんが、ボランティアさんも少しずつ増え、利用者の皆さんとボランティアさんだけで、活動をはじめたサークルもあります。一部の利用者の方からは、職員が活動に参加しないと心細いとの声も聞かれますが、失敗することもない経験。失敗を重ねれば、その分遅くなれるはず。自分達で何かをするということは大変な反面、それだけ満足感も大きいはず。サークル活動は皆さんが主役であると同時に責任者です。「こういったボランティアが必要だ。」等、どんどん意見を出し合って、より楽しいサークルにしていきましょう。職員もボランティア発掘等といった面から、皆さんの活動を応援していきたいと思っております。

地域活動センター「タートル」のボランティアさん、作業以外でも積極的に助けていただいています。



サークル活動やフェスタすずらん、99等幅広い活動をしてくださっています。その中で斎藤さんが感じたこと、学んだことは...



工藤 勝美さん



横浜国際福祉専門学校生、工藤勝美さんのグリーンハウス体験

私のグリーンハウスを知るきっかけは、卒業生による職場紹介プログラムで職員の福田さんが、私の学校においでになり、お会いしたことにあります。

又、グリーンハウスを訪問してみると、私の長女（現在22歳）が保育園時代に大変お世話になった佐々木園長が施設長であることを知り、私にとっては楽しいボランティアになる予感がしました。

その通り、利用者の皆さんは大変いきいきとお仕事に励まれており、多忙な仕事の中でも明るく一生懸命でした。特に私達でも大変である農作業や施設内での立ち仕事を、とても手際よく、しっかりと行っている姿を見たとき、利用者の皆さんには、ここが自分達の職場であるという自覚がしっかりとできていると感じ、頼もしく思いました。

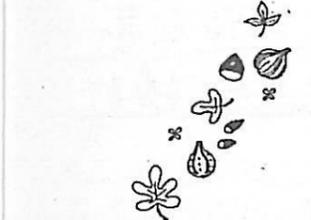
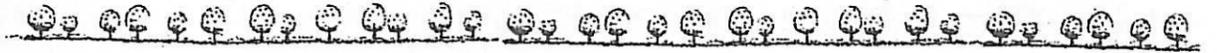
そして、その陰にはそれらをしっかりと支えている職員の方々のチームワークと暖かく見守っている姿があり、利用者の皆さんと、将来園わりをもっていこうとする私にとって大変有益な時間となりました。

佐々木園長とのお話しで、私は「人生には、それぞれに大事な意味があり、それぞれの人々が自力で自分の人生を意味付けられるよう、側面より支援すること」の重要性を知ることができました。

グリーンハウスでは、この他に利用者の皆さん、そのご家族、地域の皆さんとの楽しいクラシク・コンサートやフェスティバルなど、楽しい催しに参加させていただきました。

短い期間ではありましたが、利用者の皆さん、職員の方々ととても楽しく過ごさせていただきましたこと、感謝いたします。

私は、横浜のある知的障害者施設で4月より仕事に就きますが、また、皆さんとお会いすることがあると思います。皆さんお元気でお仕事を楽しんで下さい。私も頑張ります。



渡辺さん
このような機会が初めて、このようにコミュニケーションをとって良いのか、分らなかったが、皆、進んで話をしてくれて楽しい時間を過ごすことができました。

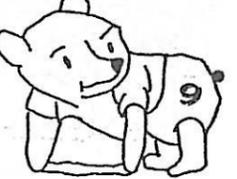
ワークショップフレンドで学習ボランティアをしてくださっている方々の率直な感想です。

白井さん
スポーツも野球、サッカー、ボウリング、ソフトと見たりやったりするのが好きとこのことで友達と行動できるのがいいですね。



吉原さん
明るくとても素敵な人ですが、もう少し落ちつきがあるといいと思いました。自分の子供と同じ年なので、子供の様に思え、なつかしく、これからも一緒に勉強していきたいと思っています。(12月18日)
若いお姉さんに勉強を教えてもらいたいと言っていました。おばさんは嫌だと...でも又、よろしくお祈り致します。(12月9日)

藤沢さん
一緒に勉強していて本当に楽しいです。時間の過ぎるのが早いです。(12月6日)
やる気があつて、一緒に勉強するのがたのしみです。字もていねいで細かいところまできちんと書くので、仕事もきつとていねいにやっているのですね。(12月13日)
きちょうめんな性格を生かせる仕事はないものではないでしょうか。(1月17日)



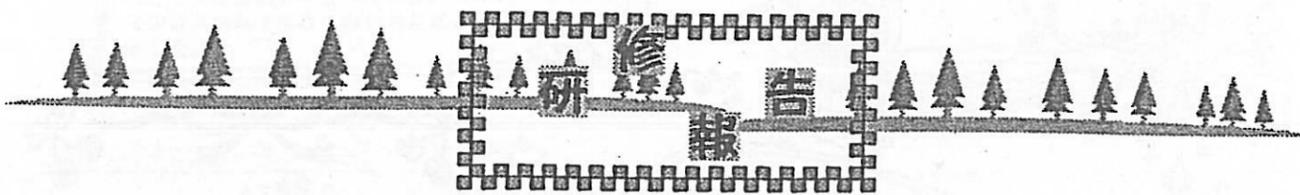
施設外作業の取り組み

渋井 泰子

企業で一般の方と共に働く体験と一般就労機会の拡大等を目的として平成10年より4社の企業の協力を得て、27名の方が一般企業での作業体験を行うことができました。内9名がこれらの協力企業に就労し、2名が施設外作業の経験を活かして就労しました。一般企業で一般の方と共に働く体験は、厳しさを感じる中にも社会で働く喜びと意欲が利用者の表情を生き生きとしたものに変えました。また共に働くことで企業の方に一人一人の特性を理解され、その人にあった雇用環境、雇用条件を考えていただくきっかけともなりました。

これらの取り組みは、昨秋労働省、厚生省、神奈川県、相模原市からの視察をいただき社会参加を支援するひとつの取り組みとして直接報告することができました。措置制度の枠の中で、こういった利用者のニーズに応える新しい試みの展開に対して行政機関の指導と理解をいただけるのはサービスを担う現場としては大変心強いものでした。

今後も、地域で生きる支援の実践に尽力し、その成果と実情を発信し続けるのも使命と心得ていきたいと思ひます。



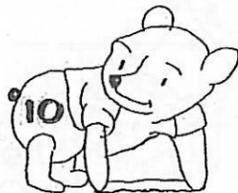
シーヴス協会北欧研修に参加して

ワークショップフレンド松屋

平成11年11月21日から約10日間、シーヴス協会主催の「北欧知的障害福祉及びシーヴス活動指導者養成研修」にフレンドの高宮課長と2名で参加させて頂きました。訪問したのはスウェーデン(ストックホルム及びウプサラ)とフィンランド(ヘルシンキ)で、北欧型の知的障害者福祉の実態を目の当たりにすることが出来ました。また、ウプサラでは昨年すずらんのを訪問され、スウェーデン福祉に関する研修をして頂いたり、当法人の活動状況を見学して頂いた、トマスさんとベンさんが我々の研修の講師を担って頂いたり、シーヴス理論の構築者であるワリオさんの自宅に泊めて頂くとか、大変貴重な経験をさせて頂きました。

北欧の知的障害者福祉の基本として、一般の人と一緒に一般の人と同じように生活及び活動出来る事が法律で保障されています。具体的には、生活費については年金で保障されており(このため就労には積極的ではない)どのような福祉サービスを受けるかは家族や支援者ではなく本人の意志で決定され、その結果に対する責任は本人が担うとされています。また、スウェーデンでは、一般の人は成人すれば家を出て自立生活を送るのが常識となっていることから、成人後は殆どの方がグループホームで生活しています。また、日中の活動は、大型施設から地域の中の少人数によるグループ活動(地域作業所に近い)が主体となっています。我々が実践している企業内での活動や一般就労について、高い評価をしてもらっており、スウェーデンで今後導入を検討してみたいとのことでした。

家族と暮らす利点、自助努力で自身で生活費を得ることの素晴らしさ等があるのではないのかとは感じましたが、基本的な人権を尊重するために、意思表示の困難な方に対しては本人の意志を確認するためにあらゆる手段を用いていることに、感動を感じさせられました。まだまだ日本では、本人の意思よりも家族や支援者の意見が強く反映しているように思われ、反省すべき点であると感じました。それぞれの国の文化によって若干の違いはあると思いますが、基本的人権が保障される、即ち一般の人と一緒に一般の人と同じように生活及び活動出来る社会になるように我々も努力して行かなければならないと強く感じた研修でありました。



名称について...

先日、社会福祉法人すずらんの会の「すずらん」にはどのような由来がありますかと尋ねられました。

そこで...

大長総合施設長に聞いてみました。

厳しい環境の中でも、花が咲く「すずらん」

そして、またいくつもの花が重なってひとつの素敵な花になる...

みなさんもそんな「すずらん」のようであって欲しいとの願いを込めて

たくさんある花の中から「すずらん」を選んだそうです。

おまけ

「すずらん」 花言葉 純潔 繊細 幸福が来る

英名 a lily of the valley (谷間のかり)

またひとつ「すずらん」への愛着が深まりました(編集委員談)



なるみハイツ

9月20日から2週間、なるみハイツで実際に生活し、グループホームでの生活がどのようなものなのか体験しました。なるみハイツは5名の方が利用しており、お互いに規則(時間や掃除、朝食当番等)を守りながら、仲良く生活していました。仕事帰りに友人と遊びに行く人もおり、皆、自分の時間を大切にしていました。世話人さんは、利用者にとって友人であり、親であるといった感じで、皆が世話人さんを信頼していることが見てとれました。そのため、ホームの空気は和やかなものでした。今回、私が改めて感じたことは、ホームが皆にとってリラックスできる場所であってほしいということです。皆には金銭、身だしなみ、掃除や料理等、学んでほしいことは沢山ありますが、それらにやっきにならないということです。なるみハイツには世話人さんの自由で気さくな空気がそのまま流れていて、私にとっても過ごしやすいホームでした。

ワークショップフレンド 三好 麻里

すずらんの音

11月末から週一回、計4日、各自ごとに仕込み班・オープン班・包装班・配送納品、3M販売と各々を研修させて頂きました。私たちの心を和ませてくれるお菓子作りの現場は、身だしなみ、清潔、担当した仕事への責任で常に緊張しています。自分が仕込んだ生地が焼き上がり心を配ったり、気を配りながらのクッキー袋詰め、冬でも汗をかくオープンの作業、気に入った品、そうでないならおさら「どこで作ったの?」と見る成分表。とても小さな物ですが裏にはもっと小さな両面テープが手作業でつけられていることを聞き驚きました。お菓子を楽しんだ後は是非ご覧になってください。甘いお菓子からは想像できない忙しさですが、長い月日をかけて研究、努力を重ねられたレシピから作られるお菓子の質の高さは常連のお客様が多い事からも伺えます。その自信が皆さんの励みになっていることも強く感じた4日間でした。

グリーンハウス 香野 玲子

12月1日から4回に分けて、すずらんの家、生活・グループホームでの食事体験の内、部研修をさせて頂いた。すずらんの家は、法人のスタート地点と聞いていたのは是非一度、見てみたい場所のひとつだった。12月のこの時期は目が回るほど忙しかったが、利用者の方々が自主的にしかも生き生きと仕事をしている姿が印象的であった。利用者の働く喜びと生産量の兼ね合いがとても難しいことだと感じた。ホームでの食事はどれも美味しく、和やかな雰囲気であった。各々、ホームの利用者と世話人さんによって創り出す空気が違い、ひとつの家庭のように感じた。この研修を通して自分の事を顧みることができ、とても有意義であった。研修で学んだことを自分の仕事に活かせるようにしたい。

ワークショップフレンド 坂本 征之



社会福祉法人すずらんの会 決算報告書

〈法人全体 財産目録〉

資産の部 (単位:円)		負債の部	
基本財産	635,487,646	流動負債	17,884,177
運用財産	210,685,777	固定負債	286,800,000
		引当金	36,000,000
		積立金	3,027,223
資産合計	846,173,423	負債合計	343,711,400
割拠資産	502,462,023		

〈ワークショップ・フレンド 施設会計 貸借対照表〉

借方		貸方	
流動資産	18,907,771	流動負債	6,885,052
固定資産	71,088,130	引当金	36,000,000
		負債合計	42,885,052
		運拠財産	35,088,130
		繰越金	12,022,719
純財産計	47,110,849		
資産合計	89,995,901	負債総計	89,995,901

〈本部会計 貸借対照表〉

借方		貸方	
流動資産	13,879,047	流動負債	5,189,000
固定資産	699,922,521	固定負債	286,800,000
		負債合計	291,989,000
		引当金	0
		基金	639,951,174
		積立金	-226,828,653
		繰越金	8,690,047
		総計	421,912,568
資産合計	713,801,568	負債総計	713,801,568

〈ワークショップ・フレンド 施設会計 収支計算書〉

借方		貸方	
事務費	140,243,032	措置費	115,449,792
事業費	15,830,529	補助金	11,649,392
繰入金	1,840,000	租税	625,340
繰越金	-614,962	寄付金	2,608,000
		繰入金	19,151,006
		雑収入	7,815,069
合計	157,298,599	合計	157,298,599

〈本部会計 収支計算書〉

借方		貸方	
事務費	6,320,913	補助金	32,086,506
元利	136,436,500	寄付金	40,404,200
繰入金	19,151,006	繰越金	1,840,000
雑支出	313,737	雑収入	10,742,252
固定資産取得費	180,727,646	設備資金借入金	303,500,000
積立金	59,971,347		
繰越金	-14,348,191		
合計	388,572,958	合計	388,572,958

編集後記

今年は何年か2000年
ミレニアム…
この記念すべき年にあなたは
なにをしますか？
21世紀まであと???日
心に残るような1ページを
刻みたいものであつた。

